

## 議会だより



ひじき刈り

### 誌面紹介

◆ 9月議会の概要	P2～3
◆ 12月議会の概要	P4
◆ 決算委員会報告	P5
◆ 一般質問	P6～P12上
◆ 東牟婁郡町村議会議員研修会報告	P12下
◆ 病院対策・住宅貸付特別委員会報告	P13
◆ 議会の動き・編集後記	P14

### 9月議会

- 平成19年度串本町和深財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町古座地区財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町西向地区財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町田原地区財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本病院事業会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町国民宿舎事業会計歳入歳出決算の認定について
- 議員定数等に関する調査研究特別委員会報告について
- 谷口委員長より調査研究の検討の内容について報告がありました。
- 串本町議会の議員の定数を定める条例の制定について
- 谷口議員より、串本町の議員定数16名と定める条例の発議案の提出があり、審議の結果、否決されました。

- 16名の定数に反対の議員  
藤田、角、辻、古久保、梅野、仲江、寺町、漆畑、村上、濱田、椿谷、以上11名。
- 16名の定数に賛成の議員  
川勝、和田、結城、谷口、水口、以上5名でした。
- 新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出について  
(可決)
- 議員派遣の件について  
(派遣決定)
- 串本町過疎地域自立促進計画の変更について  
(原案可決)

以上9月定例会議案は9月26日ですべて終了致しました。



#### 串本町ふるさと まちづくり応援寄付条例

(目的)  
この条例は、串本町のまちづくりを応援する個人又は、団体から広く寄付金を募り、その寄付金を財源として、多様な人々の参加とその想いを具現化することにより、個性豊かで活力あるふるさとをまちづくりに資することを目的とする。

我町のために多くの支援者の方の応援をお待ちしています。

### 9月議会

#### 概要

9月定例議会は9月16日から26日まで  
の日程で開催されました。条例案件4件、補正予算案件5件、19年度決算議決案件の認定案件19件、その他案件9件の審議が行われました。



- 平成19年度決算に基づく健全化判断比率についての報告。平成19年度決算に基づく公営企業における資金不足比率についての報告。
- 串本町串本財産区管理委員の選任について  
小西正昭委員、北野憲一委員、岩本健委員の選任については全員一致で同意されました。
- 串本町古座地区財産区管理委員の選任について  
西田新委員、東逸士委員、山本光夫委員、榎田義昭委員、雑賀博生委員、橘由規男委員、生熊和道委員が全員一致で同意されました。
- 串本町田原地区財産区管理委員の選任について  
山口正士委員、垣下良夫委員、南榎一委員、山路勝彦委員、塩崎幸治委員、山崎健一委員、小浦良一委員が全員一致で同意されました。
- 町道の認定について  
本坊地上浦1号線(潮岬)、向地1号線(潮岬)が町道に認定されました。
- 補正予算案件  
平成20年度串本町一般会計補正予算(第5号)歳入歳出6,344万5千円追加、総額92億6,669万8千円で可決されました。

- 平成19年度串本町一般会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町住宅資金貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町通所介護事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町串本財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町潮岬財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町出雲財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成19年度串本町田並財産区特別会計歳入歳出決算の認定について

9月議会で審議の結果、採決となった主な議案は次の通りです。

# 決算委員会報告

## 決算審査特別委員会

(平成20年9月17日設置)

### ○構成委員9名

(結城、仲江、村上、藤田、古久保、寺町、椿谷、角、川勝各議員)

委員長 川勝、副委員長 椿谷、選任

### ○審査案件、日程、審査結果

①平成19年度申本町一般会計歳入歳出決算の認定について外18件の特別会計事業会計歳入歳出決算の認定について

#### ②審査日程

平成20年10月20日～29日まで、その間時間延長等を行い、5日間開催。

#### ③審査結果

委員会に付託された、平成19年度一般会計、特別会計、事業会計、全19件の歳入歳出決算について、慎重審査の結果総ての会計決算について認定すべきものと決しました。

決算審査特別委員会報告書(A4全61P)は、審査内容を詳細にとりまとめ、議会本会議に報告。委員会報告通り決しました。

した。

監査委員、会計管理者との質疑、意見交換(10月20日) 主な事項

○監査意見書が簡素になっているので改善を求める

○行政監査、政務監査の実行方

○監査意見書の広報化対策

○事業評価の検討

○不用額調書の提出、財政4指標と土地開発公社の問題

○滞納者対応、国保会計赤字増大対策

○介護保険事業黒字と保険料の見直し検討

討

○病院患者減少と材料費増大の対策、新病院と財政

○水道漏水(有収率60%) 改善対策

○松原町長への集中質疑(10月29日) 主な事項

○財政将来負担の試算

○職員定数と配置、人件費問題、指定管理者制度活用

○社会福祉協議会への対応方

○ごみ処理(費用と成果) 衛生施設事務

組合の廃止検討

○入札制度の検討

○国保会計及び住宅貸付会計の赤字対策

○病院会計の累積赤字対策

○介護保険の計画見直し

○奨学金制度の再構築

○不納欠損処理基準取扱方



# 12月議会

## 概要

平成20年第4回定例会は12月9日から19日までの11日間の会期で開催されました。

提案された案件は、当局から条例案5件、補正予算案件6件、その他の案件4件、議会から3件、請願1件があり、9月の第3回定例会で決算審査特別委員会に付託された平成19年度の一般会計、各特別会計の決算認定など、全て原案通り可決または認定されました。

12月議会で審議の結果、採決となった主な議案は次の通りです。

議案第127号 工事請負契約の変更について  
船瀬漁港の整備工事に関する工事請負費の変更(増額)について当局より提案があり、採決によって原案どおり可決されました。  
議案第130号 串本町立幼稚園条例の一部改正について

串本町立西向幼稚園が平成21年3月末で閉鎖されることに関して、条例より西向幼稚園の項目を削る提案が当局よりなされ、原案通り可決されました。

議案第134号 和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合の設立について

県内各市町村で行ってきた住宅貸付資金回収の取り扱いについて、8市町が集まって一つの組合を作り、業務を一元化することに串本町が参加するという案が当局より提案され、原案通り可決されました。

議案第135号～140号 各会計の補正予算について

一般会計と5つの特別会計について、当局より補正予算案が提案されたなか、採決になった水道事業特別会計を含む全ての案が可決されました。

議案第141号 串本町副町長の選任について

神田副町長の辞任に伴う新副町長の選任について当局より提案がなされ、平成21年1月1日付けで串本町総務課長の堀切正人氏を選任することが満場一致で可決されました。

議案第10号 病院対策特別委員会の設置に関する決議について

病院対策特別委員会の設置期間が満了したことに伴い、引き続き同委員会を設置することに関して発議され、議長を除く特別委員会として、委員長 水口、副委員長 漆畑とする発議が認定されました。

議案第11号 住宅資金貸付事業特別委員会の設置に関する決議について

住宅資金貸付事業特別委員会の設置期間が満了したことに伴い、引き続き同委員会を設置することに関して発議され、左記のとおり認定されました。

委員長 谷口、副委員長 藤田、委員 川勝、濱田、結城、梅野、角、寺町、古久保

請願第1号 日卜修好120周年のテーマ曲についての請願

作曲家 及川眠子氏の作品「響い」を、日本トルコ修好120周年のテーマ曲として町議会が認めました。

いっぱい質問

9月議会では①古田区から提出されたBDF施設に対する行政指導を求める要望書への対応②町道の整備③高齢者福祉施設利用者の尊厳を守るために④戦争遺跡の保存と活用⑤史料・標本の保存展示の5項目。12月議会でも①公益法人改革②古田BDF処理施設と地元同意③修学旅行誘致④急傾斜対策事業後の維持補修⑤日米修交記念館の現状と今後の5項目を質問しました。

昨年春、地元区に何の説明もなしに建設し作業を始めた古田のバイオ燃料施設（食用廃油に危険物のメタノールを混ぜ燃料に変える）



仲江 孝丸

から白い排水が出ているのに驚いた住民の通報を受けて、古田区から役場に行政指導を求める陳情書が出されましたが、その後の消防署の調査で違法な産業廃棄物（グリセリンII危険物）の野積みが明らかになりました。

私は12月議会でも消防署への届け出と、工場に掲示された危険物の数量が違うことを指摘し、掲示された数量なら、届け出だけでなく消防署の許可が必要であることを確認。繰り返す不祥事に、安全管理が出来ないなら直ちに作業を停止するよう指導を求めました。

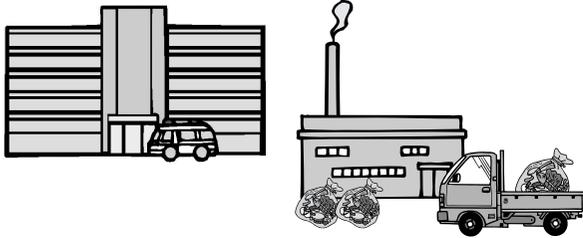


- 《10月議会》
1. 世帯分離について
    - (1) 分離は認めるのか。
    - (2) 保険料が安くなるのか。
  2. 松原町政の3年半
    - (1) 人、物、金について。
      - 参事会と課長会
      - 前教育長と現教育長
      - 副町長の手法（伏線をしるばす手段）
- 《12月議会》
1. 松原町長の政治課題
    - (1) 新病院建設の取り組みについて。
    - (2) 高富の最終処分場。



村上 修

- (3) し尿処理場。
- (4) まぐろ養殖場。
- (5) 職員の給料。
- (6) 少子化対策。
- (7) 田並焼却場の撤去と場内整備。



いっぱい質問



結城 力

9月議会  
1. 行財政改革  
(1) 串本町においても、行財政改革が喫緊の重要な行政課題であると考え、なぜ行財政改革が必要なのか？前提論から考えよう！  
(2) 一般質問の質疑応答を通じて、先進的な自治体と比較して串本町の行財政改革がなぜ進まないのか？問題点を洗い出したい。  
(3) 個別質問事項として。  
① 庁内に設置された行財政検討委員会のあり方について。  
② 串本町人材育成基本方針について。  
③ 串本町定員適正化計画について。  
④ 機構改革について。

⑤ 予算の組み方・執行・事後検討について。（財政運営について）  
⑥ その他。（行財政改革に関連する事項）

12月議会  
1. 串本町地球温暖化防止実行計画について  
(1) 計画の内容。  
(2) 議会配布資料等、ペーパーレス化の可能性について。  
2. 世界地質遺産について  
(1) 橋杭岩、一枚岩等が候補地に採用されるための取り組みを求める。  
3. 行財政改革について  
(1) 一般的に取り組みの状況を質す。



水口 崇

高速道路早期実現  
串本での決起大会の実現  
串本での民間主導による「江住」那智勝浦間残り39kmの高速道路早期実現の決起大会を企画



新病院の起債（事業資金の調達）有利な起債措置で病院の安定経営計画（1/2病院事業債）1/4合併特例債（1/4

出資債）交付税措置（国から地方公共団体に対して交付される資金）50%過疎債交付税措置70%償還が三年据え置き12年を新過疎債30年償還への国の動きがある、ぜひとも適用される様に取り組むべきである。  
\* 議会終了後、新年度から過疎債の30年償還が国で認められました。新串本病院への摘要を強く国に陳情すべきである。

日下友好120周年

意味と意義と効果の望める120周年にストーリー性のある取り組みにすべきである。  
庄野真代が歌う「誓い」が日下友好120周年のテーマ曲に串本議会で認められました。  
学習状況調査「確かな学力」林業政策 財産区の組み山 最終処分場の得策「町民利益」観光地の津波対策（橋杭）平成27年「和歌山国体」漁業振興「セルアイブシステム有害駆除（公務員ハンター）福祉タクシー券をガソリン券にも

いっぱい質問

いっぱい質問



藤田 勝彦

- 九月定例議会では
- ① 紀南環境整備公社の最終処分場問題について
  - ② 新年度職員募集と定員適正化計画について
  - ③ 教育行政については全国学力調査について町教委の主体的な判断を県立高校の二段階入試制度の見直しを申し入れること
  - ④ 教育振興基本計画の問題点 学校図書の充実 学校施設の耐震化等五項目について
  - ⑤ 公営住宅や雇用促進住宅について
  - ⑥ 妊婦健診の公費負担について
  - ⑦ 十二月定例議会では
  - ⑧ マグロ養殖の企業誘致は事

前環境調査を実施すべきこと  
 ② 町行政機構改革について  
 ③ 県の新行財政改革推進プランについて  
 特に県単独医療費助成制度の見直しについて  
 ④ 臨時雇用職員の待遇改善と労働契約について  
 ⑤ 新型インフルエンザへの対応と危機管理体制について  
 等について質問しました。



公務とは町民の人権を保障するための仕事ですが、一五〇名を超える臨時雇用の職員がその一端を担っています。ところが正規職員との格差は甚だしく、雇用条件についても各課バラバラでルール化されていない実態があります。要綱を定め、賃金、手当、休暇等について改善することを提案し、見直すとの答弁がありました。



濱田 勝裕

9・12月一般質問

濱田：新病院の建設についてこのまま計画を進めていつて将来に禍根を残さないか、一般会計からの繰り入れの許容範囲はいくらか？  
 町長：改革プランも今年度中に作成をしなければなりません、その中でおのずと一般会計の繰り出しの枠も固まってくると思います。  
 濱田：今年度はギョウ大統領が串本に来られまして、県知事も出席の元、式典をやった年なので、エルトゥール号関連の記事を教科書に掲載してもらい、その教科書を県内全体引いては日本全国の学校で採択しても構わないのか？



教育長：エルトゥール号への串本の先人たちの素晴らしい献身的な活動は全国に知ってもらわなければならないと思います。その為にはいろいろな形で関係機関に働きかけるのは大事です。  
 濱田：公金の取り扱いは最も重要かつ慎重にすべきであるが、なぜ、こんな予算にな取り扱いになったのか？  
 町長：あつてはならない状況でありますけれども、責任者として重く事実を受け止めています。  
 濱田：水産課と観光課を機構改革で再編するんですか？  
 町長：基本的にはそういう事です。

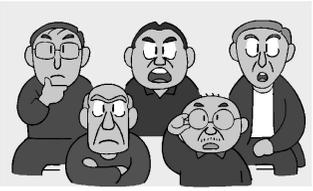


漆畑 繁生

- ① 合併の目的について  
合併の目的の一つである人件費の削減計画が、予定よりも人員が減っているにもかかわらず、合併時の財政計画通り達成されていない。  
その後、何回かの財政計画の見直しがされたが、人件費削減が後退していること等を質した。
- ② 新病院建設について  
財政計画の23億の医業収入が達成できるのか。  
人件費が14億から12億に本当に減るのか。  
50数億円の建設費など全部借金をして返済できるのか。



夕張市のように財政破綻はしないかを質した。



9月議会では2項目について一般質問をしました。  
 ① 最初に大辺路街道の文化財登録について、  
 1) 町内の大辺路ルートの実況  
 2) 文化財委員会での協議の内容  
 3) 文化財登録の予定区間と実務の進捗状況  
 などについて質問しました。答弁として生涯学習課の取り組みの中で19年度から21年度までの計画となっていて現在、文化財審議会において指定にむけた協議中とのことでしたが、来年で世界遺産登録5周年の節目を迎えるに当たって、6箇所候補地の中で指定可能な条件



辻 大介

が整えば順次、文化財登録を進めていただきたいとの要求をいたしました。  
 ② 次に行政改革について、  
 1) 現行の取り組み状況  
 2) 各課でのスケジュールと目標数値(要員、経費など)の設定  
 などについて質問しました。集中改革プラン、財政計画、定員適正化計画等々、各計画の関連性が判りにくく、現状では、目標数値や実行計画、具体的展開施策等が出来ていないようでした。今後は神奈川県庁の行政改革に取り組む基本方針を参考にして、早急に体制を整えて今後一層取り組んでいくとの答弁がありました。



いっぱん質問



橋谷 勲

9月議会

- 田並最終処分場について
  - ベットボトルその他作業内容について。
- 耐震補強工事について
  - 現在までの進行状況。
  - 又安全性、事故等。
  - 古座小、串本中。
- 全国小、中学学力テストについて
  - 教育委員会としての今後の対応は。
- 学校給食について
  - 地産地消と米、野菜の仕入納入について。
- 両病院の病院食について
  - 米、野菜等の仕入納入について。
- 国体開催について
  - 第一次選定として承認された町内の競技について。(串本町)

12月議会

- 田並最終処分場
  - 臨時職員の欠員等。
  - 紀南環境整備公社のその後、町職員の教育について
  - 電話の対応、勤務状態について。
- 環境コンサルティング（エコスタージ）
  - 再稼動について。
- マグロ養殖企業誘致について
  - 現在迄の進捗状況と今後の対応、対処方。
- 教育委員会のあり方について
  - 町長、教育長の関係。
- 串本町社会福祉協議会施設移転計画について
  - 町長と協議会との話し合い等。
- 新病院建設について
  - 先生の確保。
  - 職員の増加等。
- 老人ホーム入所者への虐待について
  - 毎年高齢化高齢者が増加している中で町の町（自治体）としての対応について。
  - 串本町職員採用について
  - 中途採用等。



角 将範

9月議会より

①町長始め特別職の副町長、教育長の退職手当は成果主義で支払うべきではないかと提案しました。特別職3人で退職手当掛金合計一年間で465万円税金より支払っている。現在はその成果にかかわらず一期4年間で2千万余りの退職金を支払う事になっていきます（現在、特別職は給料20%カットで試算）。特別職の退職金は業績によって成果主義で支払うべきと提案しました。

②町職員の人件費について、平成17年の合併時の町職員の人件費一人平均764万であったのに合併後、現在は一人当たりの人件費が800万に上がっているのは町民との約

12月議会より

束が違っている。全体の人件費の改正を求めました。

③新病院建設について、民間病院の全国平均一床当たりの建設費が平均1,600万円に対し、我が町の新病院建設費は一床当たり約2,600万円となっていて、民間と比べて建設費が13億円余り高い事を指摘し改善を求めました。

現在は、正職員と臨時職員との賃金格差が業種によって3倍〜5倍の差になっている事の改善を質しました。平成21年4月より改善するとの答弁がありました。



いっぱん質問



和田 良太

9月議会

- 新病院建設について(基金の積み立てのないままの建設)
  - 財政は？建設・設備は出来ても将来の病院経営は？
- 行政改革
  - 職員の削減と効率のいい課の統合は。
  - 適材適所に配置。



(3) 一般事務員の募集について。

3. 元職員の責任、元町長の責任の追及は

(1) 和深の山林の地権者に同意なく道路工事の施工の賠償の支払いについて。



寺町 忠

9月議会一般質問

- 防災対策について
    - 避難所として設定されている施設の数と非常食等の備蓄状況を質しました。
  - 教育行政について
    - 全国一斉学力調査についての考え方を質すとともに、給食未実施校への給食試行を早期実施するよう求めました。
  - 水産行政について
    - 特に資源管理について、稚魚稚貝の放流後の追跡調査や管理体制について漁協に対する指導を求めました。
- 12月議会一般質問
- ①学校間格差の是正について  
通学バス代金の半額個人

負担している現状をどう考えるか、同じ町立の学校に通学するのに一方は無料で一方はお金が必要という不平等な現状を教育委員会としてどう対処するのか、十分検討して無料化出来るように強く求めました。

②マグロ養殖企業誘致の現状  
予定現場海域での潮流調査を行っているが、関係する漁業者に対する十分な説明もないまま調査を実施するのは納得出来ない。  
水産課として、漁協に対して今後十分な説明責任を果たすべき指導を行うよう求めました。





# 病院対策特別委員会報告



6回の委員会と2回の小委員会を開催しました

2月14日

新串本病院の基本設計について（串本病院阪本院長と古座川病院坂東副院長が出席）  
3・4・5階建て案の提示があり、当局から4階建て案が示されました。  
小委員会で検討することになり、2月26日と3月5日に小委員会を開催。

3月21日

新病院建設の基本設計について  
小委員会から、3階建てでは無理であり4階建てで建設すると報告されました。

4月10日

基本設計について・実施設計について・公立病院のガイドラインについて  
初期投資を抑えた実施計画に入っていただくよう要望しております。

5月14日

新串本病院の基本設計について  
新串本病院の実施設計の入札の経過報告

8月20日

土地開発公社による土地造成について  
11月17日

串本町病院事業改革プラン(案)について  
県と折衝しながら改革プランが認められるような数字にまとめあげていく。  
経営形態、地方公営企業法・地方独立行政法人・指定管理者制度等、今後検討。  
特別委員会は任期満了となりますが、重要な課題であるので再設置になりました。



## 住宅資金貸付事業特別委員会報告

平成20年8月以降の報告

8月27日 県の回収機構への参加意向は10市町になったということ報告を受け、委員会としては、もっと和歌山県としての指導性を発揮して欲しいという要望をしています。

11月13日 和歌山市、御坊市、新宮市、湯浅町、広川町、みなべ町、上富田町、串本町の8市町が回収機構へ参加することになったと報告を受けております。委員会では、この財政が厳しい中で、今後開催される準備委員会の中に串本町の特別委員会のいままでの声を反映してもらって、是非とも議会の同意を得られるような方向に持って行きたいと判断していますのでご協力をお願いします。

12月17日「議案第134号和歌山県住宅新築資金等貸付金回収管理組合の設立について」の原案が可決しましたが、今後の協議も必要であるとの判断から、議員の任期満了日（平成21年4月30日）まで委員会を設置することを確認しました。

## いっぱん質問



川勝 昇

九月議会一般質問

一、病院建設と課題対処方

① 医師確保（現在常勤医師、内科6名・外科3名・整形外科3名・産婦人科1名、13名見込）

② 国から求められている改革プラン（コンサル頼みでなく議会と共に策定を）

③ 建設財源の確保（初期投資抑制と堅実な財政計画）

④ 病院経営体制（指定管理者制度の導入）

⑤ 交通アクセス整備（バス運行の実施方）

二、町長の政治姿勢

① 過疎地域自立促進計画

② 不燃物最終処分場に関する有田区との問題整理の促進

十二月議会一般質問

一、町長諸報告と施策内容

① 副町長の選任

② 役場組織の見直し

③ 広域最終処分場

④ 大型作業場と雇用対策

⑤ 病院改革プラン

二、平成21年度当初予算の基本方針

三、J R岩瀬踏切等改善対策

四、資源を活かした町づく

り 檜野崎灯台宿舎、通夜島高塚の森、廃校舎の活用



## 東牟婁郡町村議会議員研修会

日時：11月7日 午前10時30分から午後3時30分まで

場所：あらふねりゾート

演題：和歌山県の防災対策について

講師：阿部則章氏（東牟婁振興局総務企画室副室長）

演題：特別支援教育について

講師：三反田和人氏（和歌山県教育委員会県立学校課特別支援教育室）

演題：後期高齢者医療制度について

講師：田中友喜氏（和歌山県後期高齢者医療連合事務局長）

東牟婁地域で特に関心があり、身近な項目の中から3つに絞り研修会を開催しました。

当地域の5町村から60名余りの議員の参加により研修会が行われました。3つの講演とも分かりやすい説明でとても熱心に聞き入り、議員から多数の質問もあり、また各町村議会議員との交流も深まり大変有意義な研修会となりました。



## 議会の動き

### 本会議

- ・ 9月16日～26日 第3回定例会
- ・ 12月9日～19日 第4回定例会

### 委員会

#### 【議会運営委員会】

- ・ 9月8日 第3回定例会の運営について
- ・ 12月2日 第4回定例会の運営について

#### 【常任委員会】

- ・ 8月8日 産業建設常任委員会
- ・ 9月3日 総務常任委員会
- ・ 9月4日 産業建設常任委員会
- ・ 11月17日 厚生常任委員会
- ・ 11月21日 産業建設常任委員会
- ・ 11月25日 総務常任委員会

#### 【特別委員会】

- ・ 8月20日 病院対策特別委員会
- ・ 8月27日 住宅資金貸付事業特別委員会
- ・ 9月3日 議員定数等に関する調査研究特別委員会
- ・ 10月20日～29日 決算審査特別委員会
- ・ 11月13日 住宅資金貸付事業特別委員会
- ・ 11月17日 病院対策特別委員会
- ・ 12月17日 住宅資金貸付事業特別委員会



## 議長 公務日誌 (主なもの)(H20年8月～H21年1月)

8月	2日 ヤカケント代表団慰霊碑献花式典(大島)	29日 トルコ建国85周年記念式典(東京トルコ大使館)
	2日 第4回串本まつり(文化センター)	2日 第4回串本町民大運動会(サンナンタンランド)
	10日 第30回串本町少年剣道記念大会(町立体育館)	9日 串本LC認証45周年記念例会(ロイヤルホテル)
	18日 国道371号改良促進委員会総会(和歌山市)	11日 串本町水道水源保護審議会(本庁舎)
	23日 第2回最南端学童野球大会(サンナンタンランド)	19日 町村議会議長会全国大会(東京都)
	29日 トルコ建軍記念レセプション(東京都)	23日 串本警察署防犯少年剣道大会(町立体育館)
9月	30日 おもしろらんど(文化センター)	29日 紀伊半島一周高速道路建設総決起大会(新宮市)
	5日 神奈川県葉山町議会視察来庁(役場本庁舎)	1日 新宮周辺広域市町村圏事務組合議会(新宮市)
	7日 県防災総合訓練(紀の川市)	7日 最南端グランドゴルフ交歓大会(サンナンタンランド)
10月	3日 長崎県松浦市議会視察来庁(役場本庁舎)	12日 人権講演会(文化センター)
	7日 近畿自動車道紀勢線建設協議会(大阪市)	21日 串本農林水産まつり(エコーPVASEO店)
	9日 岡山県津山市議会視察来庁(役場本庁舎)	3日 成人式(ロイヤルホテル)
	21日 串本地区土木協会通常総会(水産試験場)	11日 消防出初式(文化センター)
		11月
		12月
		1月



編集委員  
 濱田 勝裕  
 梅野 光児  
 仲江 孝丸  
 角 将範  
 漆畑 繁生  
 寺町 忠

今号の議会だよりは町議選挙前となるため、発行を危ぶむ声もありましたが、広報活動も議員としての重要な責務です。それぞれに時間を割いて編集作業を行いました。

新町発足時の手探りから始まった議会だよりの作成も、8号を数えるなかで、各委員の役割分担も進み、随分手際よくなってきました。

次号からは改選後の新メンバーで発行することになります。紙面の充実をはかれるように、引き継ぎしていきたいと思えます。

編集後記